

【第1部】

加東市の部活動地域展開について

加東市教育委員会

1.加東市の部活動を取り巻く現状

- 近年、生徒数や競技人口の減少によって学校単位での活動や大会への参加が難しくなってきた。

生徒数：(H25)1,063人→(R6)904人
 合同：野球・サッカー・ソフトボール



- 部活動は、これまで教職員の献身的な努力によって支えられてきた。
- 専門外種目を指導したり、生徒数の減少に比例して教員数が減少し、一人の教員が複数の部活動を担当したりしている状況。

生徒数の減少→×単独校で大会等に出場 練習するにも部員が少ない

教員数の減少→×専門的な指導 生徒のニーズに応えられない

2.加東市のこれまでの取組

- 令和5年度より、「部活動あり方検討委員会」を立ち上げ、有識者・市内各団体・保護者・教員代表を交えて、今後の部活動の在り方について検討しています。
- 部活動指導員を令和2年度から配置し始め、初年度は2名配置。令和6年度は18名、令和7年度は、現在は22名配置し、部活動指導の充実を図っています。
- 児童生徒・保護者・教職員にアンケートを取り、子どもたちのニーズの把握、保護者の思い、教職員の現状等について調査しました。

3.アンケートから (令和6年3月実施)

【子ども】

「やってみたい」種目：格闘技、ダンス、ゴルフ、クライミング、eスポーツなど
 学校部活動にないものがたくさん挙げられました。

近年、オリンピックでも新しい種目が次々と設定されています。世界的に子どもや大人の興味や関心の広がりを感ずります。



【保護者】

「今後、土日の部活動が学校の活動でなくなった場合、地域で行われるスポーツ活動・文化活動に参加させるか」の問いに、約8割が「子どもに任せろ」と回答。一方、平日と休日の指導の違いや指導者の質について不安の声もありました。

4.加東市における地域展開の進め方

スケジュール

令和10年度総体後から部活動を廃止し、
地域クラブ活動を開始します！

令和10年度総体まで ⇒ 部活動
⇒ 教員、部活動指導員

※ただし、令和10年度までに地域
クラブの活動が始まる種目もある。

令和10年度総体後 ⇒ 部活動廃止
完全地域展開
⇒ 地域指導者、各団体で運営

時期	令和7年度	令和8～10年度 総体前	令和10年度 総体後
活動 形態	部活動	部活動 地域クラブ	地域クラブ
指導者	教員または 部活動指導員	教員・部活動指導員 もしくは 地域指導者	地域指導者

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
現学年					
中1		中2	中3		
小6		中1	中2	中3	
小5		小6	中1	中2	中3
小4		小5	小6	中1	中2

5.地域展開のねらい

- ①子どもたちが、身近でスポーツ・文化芸術活動等に
継続して親しむことができる環境づくり
- ②子どもたちの居場所づくり
- ③健全育成・生涯スポーツ・生涯学習社会の実現
- ④多世代との交流を通して豊かな心を育成
- ⑤地域展開をととして、地域振興・地域活性化

6.地域クラブ活動について

令和10年度総体後から、部活動 ⇒ 地域クラブ活動

何が変わるのか

項目	部活動	地域クラブ活動
実施主体	各学校	各団体
指導者	学校教員 部活動指導員	地域指導者
参加者	自校の中学生のみ	○各団体で設定 ・中学生のみの活動 ・多世代と一緒に活動
活動場所	各学校	学校・地域の施設
活動日数	平日・休日各1日 休養日を設定	各団体で設定 (ただし、市の認定団体は活動条件あり)
費用	部費・個人の道具費等	登録費・傷害保険料・月会費等 個人の道具費等

これまで・・・・・・学校管理下の部活動【学校教育】
令和10年度総体後・・・・・・学校管理外の地域クラブ活動【社会教育】

活動団体

加東市地域クラブ活動		活動団体	活動内容
責任	・各活動団体	認定団体K 【向上型】	中学生を中心とした活動をする団体
想定団体	・既存の団体 ・新設の団体 ・部活動から移行した団体 ・企業 ・地域住民 / 地域指導者 ・大学 など	認定団体T 【交流型】	多世代が活動する中に中学生も参加する団体
支援 (検討中)	・活動にかかる財政的支援 ・施設の優先利用	認定活動C 【参加型】	様々な体験活動を通してレクリエーションを目的とする活動
認定要件	・地域クラブ活動運営方針に則った活動		

活動内容

活動団体	活動内容	例
認定団体K 【向上型】	中学生を中心とした活動をする団体	・中学生だけの野球チーム ・スポーツ少年団で中学生部をつくる (小学生と一緒に活動をする場合はTになります) ・部活動から移行した地域クラブ
認定団体T 【交流型】	多世代が活動する中に中学生も参加する団体	・スポーツ少年団の中に、中学生も参加 ・公民館サークルの中に、中学生も参加 ・大人が活動するサークルの中に中学生も参加
認定活動C 【参加型】	様々な体験活動を通してレクリエーションを目的とする活動	○長期休業中等に開催を予定 ・8月の毎週土曜日、卓球教室 ・6組限定 クワガタ取り体験 ・釣り具を作って釣り体験

7.参加パターン(令和8年4月～)

活動種類		費用	予想される必要な経費															
①新設の 地域クラブ活動	【会費】 各団体で設定		・活動備品 ・指導者手当	・個人登録料 ・大会参加費 ・修繕費 ・会場使用料 ・傷害保険料 など														
②部活動	【部費】 0～3,000円/月		・活動備品	・個人登録料														
③部活動から移行した 地域クラブ活動	【会費】 0～3,000円/月		※先行事業として行う「部活動から移行した地域クラブ活動」については、部活動であった時の部費と同様の負担額で活動できるよう検討します。															
①新設の地域クラブ活動に参加		②部活動に参加		③部活動から移行した 地域クラブ活動に参加														
月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土・日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土・日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土・日	
14:40						14:40						14:40						部活動
5限						5限						5限						
15:40						15:40						15:40						
6限						6限						6限						
部活動						部活動						部活動						部活動
部活動						部活動						部活動						
部活動						部活動						部活動						
部活動						部活動						部活動						

8.今後の予定

活動開始までの流れ	内容
令和7年11月頃	活動団体募集開始(第一次募集)
令和8年1月頃	新入生説明会
令和8年4月頃	地域クラブ活動参加者申し込み開始
令和8年5月頃	活動開始(先行実施)

活動団体の確保

地域クラブの種類
部活動から移行した地域クラブの詳細など

地域クラブ活動参加者の申請を開始予定
申請方法は、後日連絡

自分にあった活動に参加

地域クラブ活動への参加については、随時受付予定。体験参加等も計画します。

9.よくある質問Q&A

Q1.どれくらい活動する団体がありますか？

A.11月頃に第一次募集をし、状況を見て団体を確保していきます。

Q2.活動場所までの移動手段は？

A.原則、各自で活動場所まで移動します。

Q3.費用はどのくらいかかりますか？

A.各団体で設定されるため、参加する活動によって変わります。
原則、参加者の負担です。

Q4.保険はどうなりますか？

A.学校管理外の活動となるため、新たに傷害保険等に加入する必要があります。

Q5.地域クラブ活動は1つしか参加できませんか？

A.活動日が重なっていなければ、複数の参加が可能です。生活スタイルに合わせて、活動内容、頻度を選択してください。